

回 答 書

2023年3月17日
日本貨物鉄道株式会社

2022年度、当社は「JR貨物グループ長期ビジョン2030」で掲げた4つの価値を提供することにより持続可能な社会に貢献するため、「JR貨物グループ中期経営計画2023」のもと、鉄道ロジスティクス事業では貨物鉄道事業の役割発揮とさらなる収益性の向上、総合物流企業グループへの進化、不動産事業では外部物件の購入等の取り組みを進めてきました。

しかしながら、わが国経済においては、長期化するウクライナ情勢の深刻化に起因する原油価格や資源価格の上昇、半導体の供給不足による生産活動の停滞、さらには日米金利差に起因する急激な円安により、先行き不透明な状況が続いております。また、新型コロナウイルス感染症の影響が続き、政府による大規模な行動制限は行われなかったものの、貨物鉄道事業の輸送量は年度を通じて、コロナ禍前と比較し概ね10%減で推移してきたところです。

また、8月の北海道・東北・北陸地区を中心とした大雨の影響により、一部不通区間が生じたことで多くの貨物列車が運休を余儀なくされました。加えて、昨年12月の新潟地区を中心とした低気圧接近による風雪害、今年1月の全国的な記録的寒波に伴う風雪害等の影響を受け、お客様をはじめ関係する方々に多大なご迷惑をお掛けしました。

2022年度の収支については、既に1月改定計画において業績予想を下方修正しましたが、ここ数年にないほどの極めて厳しい状況にあります。引き続き、安全を全ての基盤としながら、お客様に最適なソリューションを提供する総合物流企業グループへの成長を図ると同時に、「今後の鉄道物流のあり方に関する検討会」を受けて設定した2025年度目標であるKGI/KPIの達成に向け、様々な取り組みを行っていく必要があります。

2023年度の昇給については、大変厳しい収支見込みではありますが、「JR貨物グループ中期経営計画2023」の最終年度へ向けて社員の皆さんの奮起に期待するとともに、コロナ禍への対応や災害対応への取り組みへのご苦勞と物価の上昇傾向を考慮し、以下の通り回答します。

全社員一丸となり、安全の確保と事業の発展のために、頑張りましょう。

1. 新賃金

定期昇給を実施すると共に、2023年7月1日現在（昇給前）の基本給に平均0.35%を乗じた額（平均1,000円）を加える。

2. 実施日

2023年7月1日とする。